

昭和信用金庫行動計画

職員の個性と能力が発揮でき、男女ともに長く勤められる職場環境を整えるため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和3年4月1日～令和8年3月31日までの5年間

2. 当金庫の課題

課題1： 女性が配属されている係が男性と比較して限定されている。

課題2： 女性の平均勤続年数が男性より低い。

課題3： 管理職に占める女性割合が低い。

目標 1

男女の平均勤続年数の差異を3年以下にする。

<取組内容>

- 令和 3年 4月～ 主任制度の運営により不安なく役席へ移行できるよう支援
職場環境に関する職員へのアンケートを実施
委員会(働き方改革および女性活躍推進)の立ち上げ
- 令和 4年 4月～ 一般職のキャリアプランを見直し、業務範囲を拡大
委員会(働き方改革および女性活躍推進)による職員向け小冊子の発行
女性職員交流会の実施
- 令和 5年 4月～ 一般職から総合職へのコース変更の推進

目標 2

管理職（課長級以上）に占める女性割合を8%以上にする。

<取組内容>

- 令和 3年 4月～ 女性職員の仕事に対する意識調査を実施
- 令和 3年10月～ 管理職養成に向けた育成計画の策定
- 令和 4年 4月～ 管理職養成に向けた研修および交差訓練の実施